

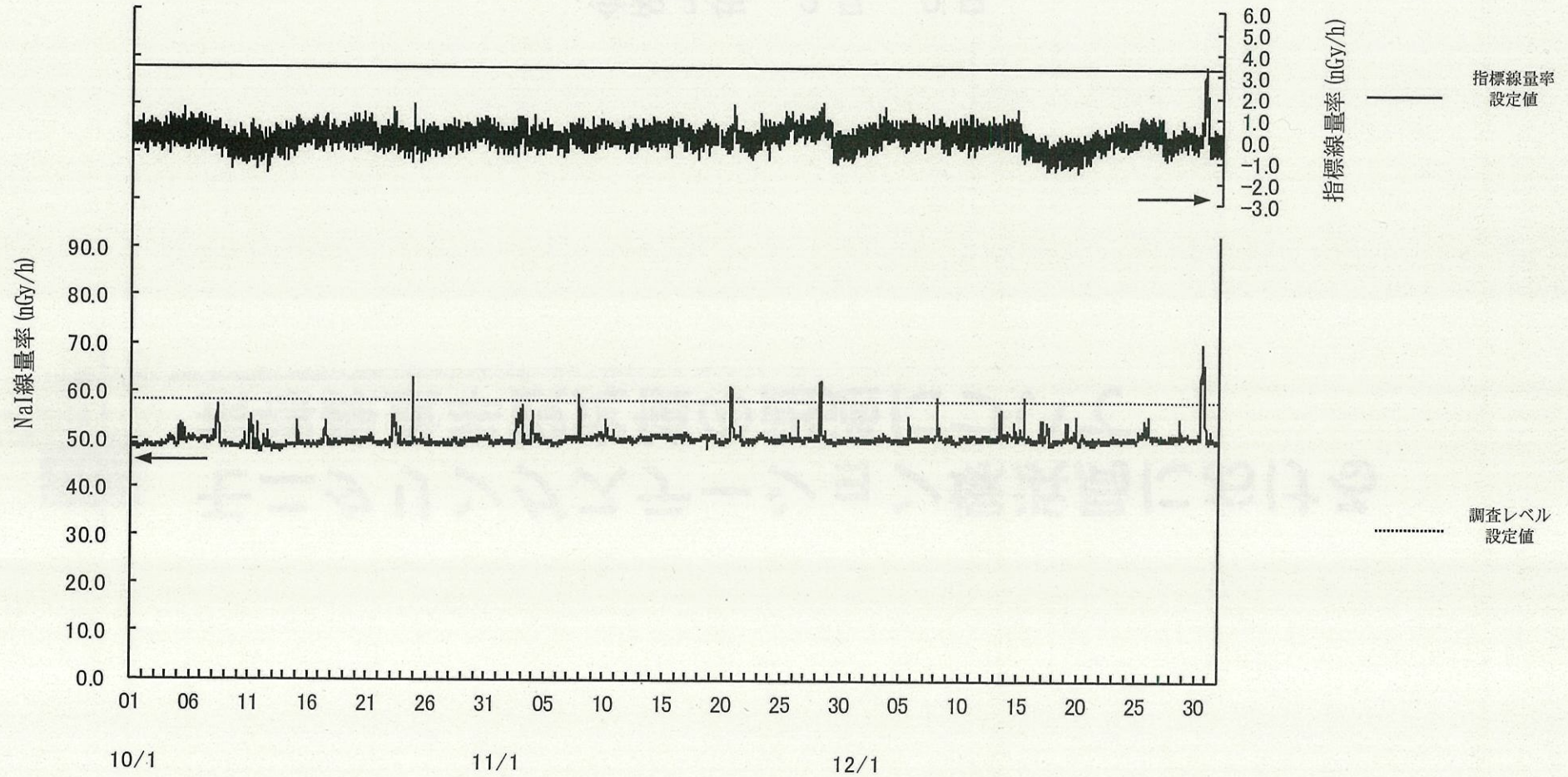


モニタリングステーション塚浜局における 指標線量率設定値の超過について

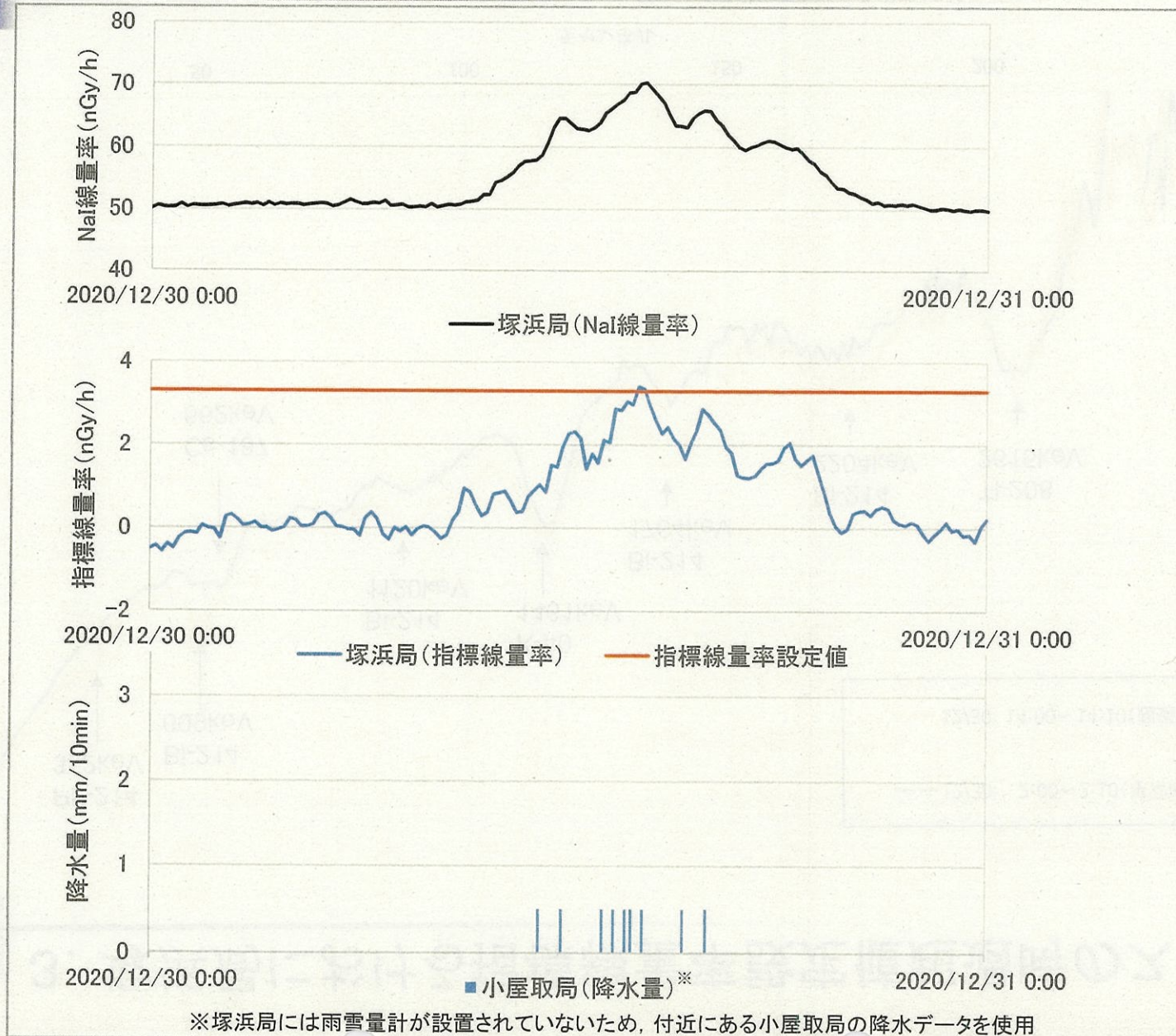
令和3年 2月 9日

東北電力株式会社

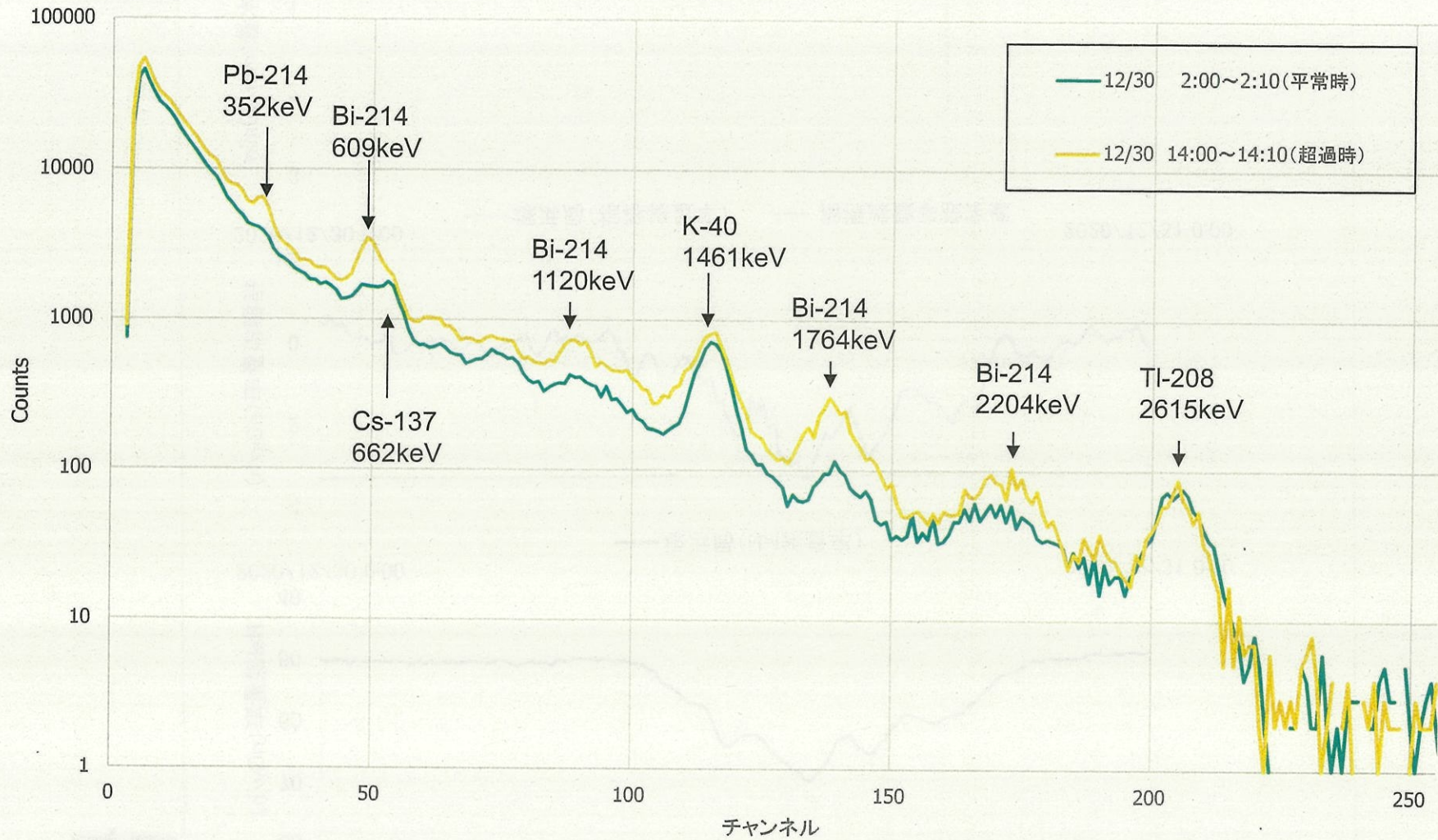
1. 塚浜局における第3四半期の線量率等の推移



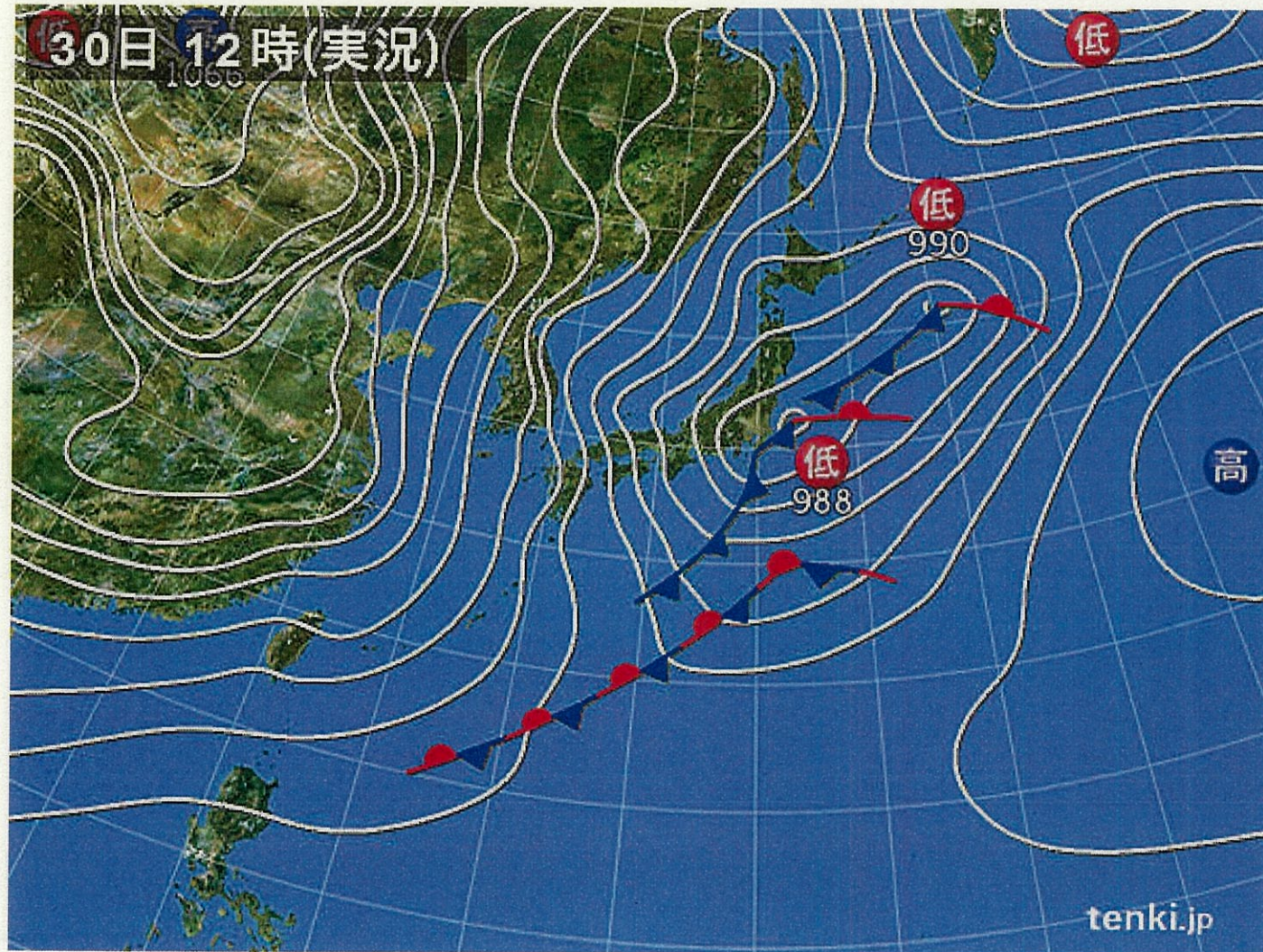
2. 塚浜局における当日の線量率等の状況



3. 塚浜局における指標線量率設定値超過時のスペクトル



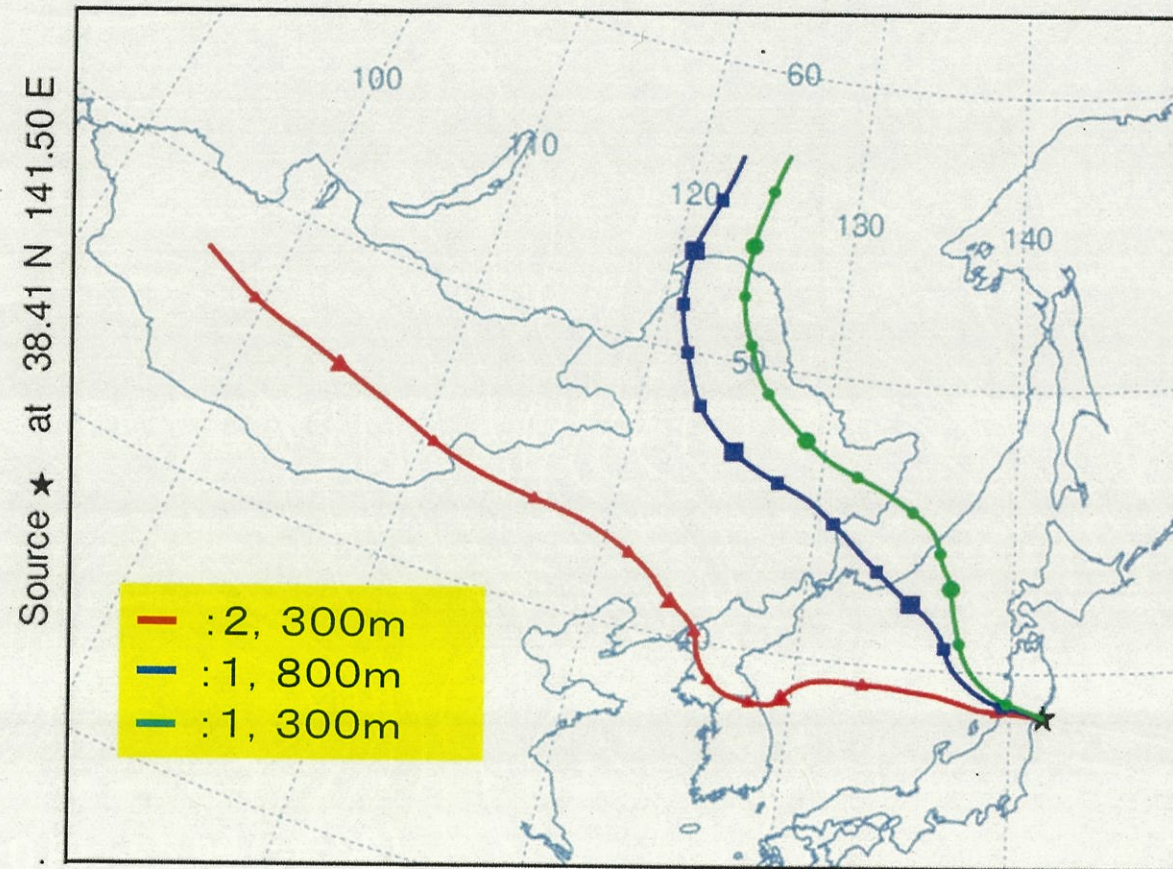
4. 指標線量率の設定値超過時の天気図(12月30日)



出典: 日本気象協会 (HP)「過去の天気」

5. 指標線量率の設定値超過時における後方流跡線解析

アメリカ海洋大気庁 (NOAA) HYSPLIT による解析



塚浜局付近 12月30日14:00 高度1300m, 1800m, 2300m
72時間(12月27日14:00~12月30日14:00)の解析

6. まとめ

○発電所の運転状況および放射性廃棄物の管理状況に問題はなく、当該時刻付近の排気筒モニタ等にも有意な上昇はなかった。

○指標線量率設定値超過時のスペクトルには、人工放射性核種の特異なピークは確認されず、降水時に観察される天然放射性核種のピーク（**Bi-214**および**Pb-214**等）が確認された。



以上のことから、今回の指標線量率設定値超過の原因は、降水に伴う天然放射性核種の影響によるものと推定する。

